

2福イ第3899号
令和3年3月23日

試験用トンネル
使用者手引き
(第1版)

福島ロボットテストフィールド
令和 3年 4月 1日

改訂履歴

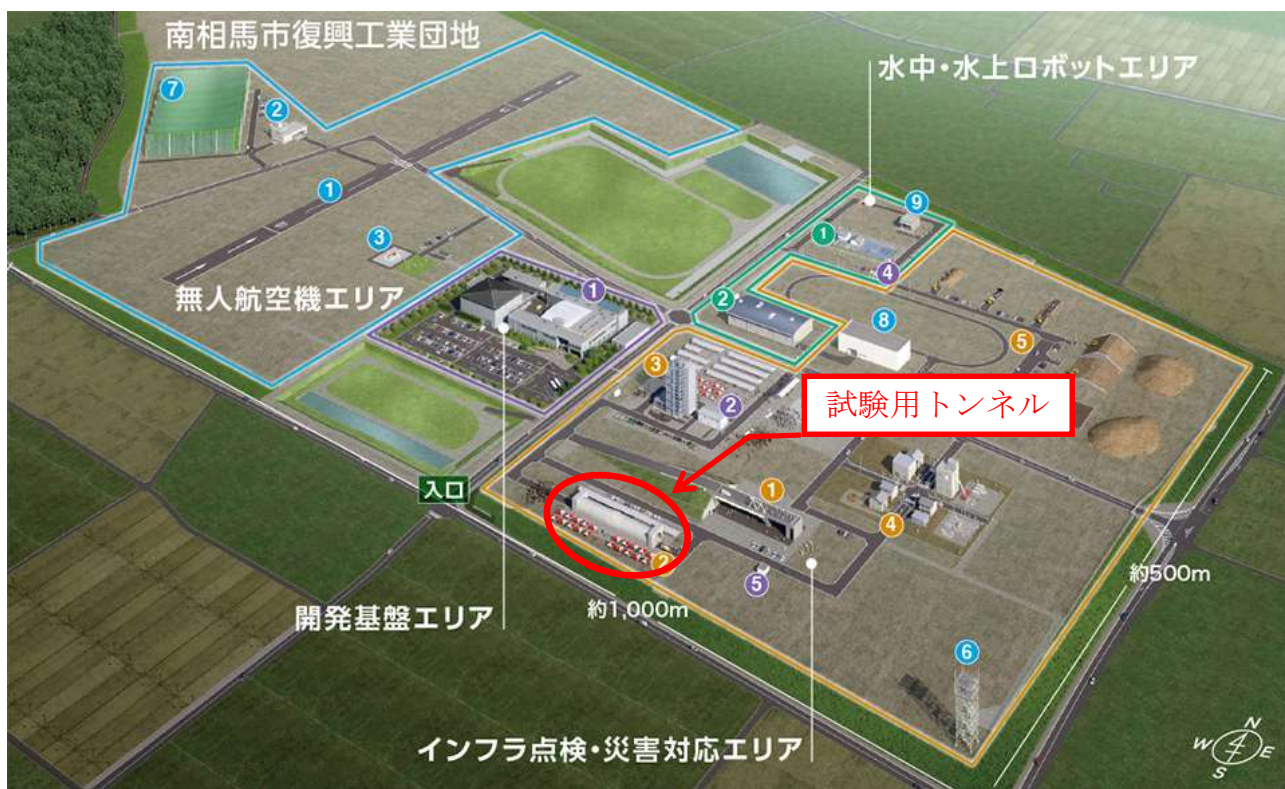
版	施行日	内 容	作 成
1	令和 3年 4月 1日	新規作成	技術課 副主任 三枝 芳行

目 次

1	施設概要	1
	(1) 設置位置	1
	(2) 主要諸元	1
	(3) 主要設備	1
	(4) 写 真	4
	(5) 建設図面	4
2	各種設備について	5
	(1) 照 明	5
	(2) シャッター	6
3	利用上の注意	6

1 施設概要

(1) 設置位置



試験用トンネル設置位置

(2) 主要諸元

ア 長さ：長さ50m（無筋コンクリート区間10mを含む。）

イ 道路幅：6m

ウ 内空断面（トンネル部）：幅8.8m、高さ6.36m

(3) 主要設備

ア 照明（LED灯及びナトリウム灯）



LED灯



ナトリウム灯

イ 模擬ジェットファン ※外形のみ（送風不可）



ウ 模擬消火栓



エ 送水口



エ 誘導表示板



内照式



反射式

オ テストピース



カ コンセント盤



コンセント収容箱 (LAN・100V)

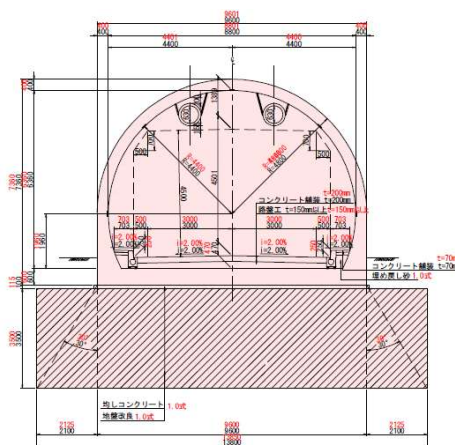


コンセント収容箱 (送風機用200V)

キ シャッター

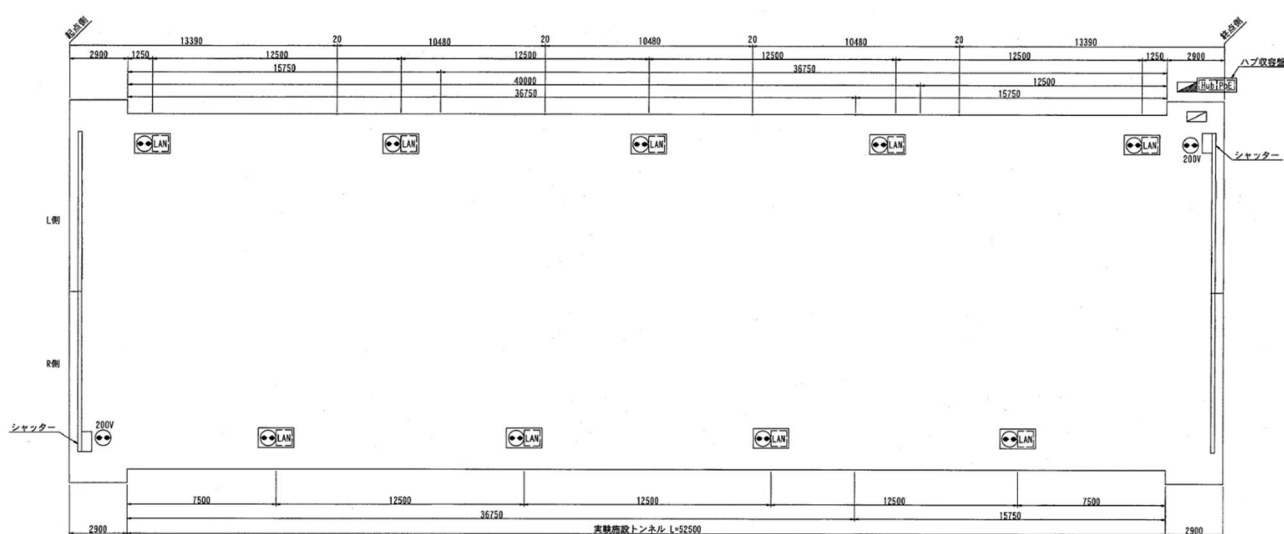


ウ 断面図



※赤字は、実測値

オ コンセント等配置図



凡例 ●● : 1 φ 100V、 ●● : 1 φ 200V、 LAN : LAN 接続口

2 各種設備について

(1) 照明

ア 点灯

照明分電盤内にある各照明ごとのブレーカーをONにすると該当する照明が点灯する。

イ 消灯

照明分電盤内にある各照明ごとのブレーカーをOFFにすると該当する照明が消灯する。

ウ 注意事項

(ア) ナトリウム灯は、ブレーカーをONにすると徐々に明るくなる。

(イ) 点灯していたナトリウム灯のブレーカー

照明分電盤



をOFFにした場合、ナトリウム灯が冷えるまでは、ブレーカーをONにしても点灯しない。

(2) シャッター

ア 開放

(ア) シャッター周辺に障害物がないことを確認する。

(イ) シャッター操作盤の「開」ボタンを押す。

シャッターが巻き上げられ全開状態になると自動で停止する。

イ 閉鎖

(ア) シャッターの下に障害物がないことを確認する。

(イ) シャッター操作盤の「閉」ボタンを押す。

シャッターが巻き下げられ全閉状態になると自動で停止する。

ウ 動作中の停止

シャッター操作盤の「停」ボタンを押す。

エ 注意事項

(ア) シャッター動作中にシャッターの下を通過しないこと。

(イ) シャッターを途中で停止させた状態でシャッターの下を通過する場合は、シャッターと接触しないことを確認してから通過すること。

(ウ) シャッター動作中は、異状があった場合に備え、直ちにシャッター操作盤の「停」ボタンを押せる態勢をとること。

(エ) シャッター動作中に異状を認めた場合は、直ちにシャッター操作盤の「停」ボタンを押してシャッターの動作を停止するとともに福島ロボットテストフィールド職員へ通知すること。

3 利用上の注意

(1) 貴重品や各自の荷物は使用者の責任で管理し、紛失、盗難に注意すること。

(2) ヘルメットは常時装着すること。

(3) シャッター及びドアを閉めて使用する場合は、適宜換気すること。

(4) 関係法令等及び福島ロボットテストフィールド共通使用規約を遵守すること。